臼杵市 施策評価シート
（令和2年度）

評価担当者	課名	氏名	内線
	消防本部警防課	庄司　哲宏	1512

コード	Ⅶ-21-49	施策名	救急体制・消防力の充実
施策の方針	安心安全な暮らしを守り支える		
まちづくりの方針	豊かな自然環境で市民が潤い、活力あふれるまち（生活環境）		
5年後のめざす姿	幼少期から火災の怖さや命の大切さについて学び、防火意識の向上、応急手当の普及、救急車の適正な利用につなげます。消防施設などを活用した訓練や研修により消防職員・消防団員の現場活動対応能力の向上をめざします。		
施策の内容	・救急業務では医療機関との検証会議、訓練等を通じ連携協力体制を図ります。救急救命士の育成や隊員に対する専門的な知識・技術の向上のため教育訓練を強化しています。また多くの市民が救命講習を受講できる環境を整備しています。 ・消防団員の確保について処遇を改善し、市内の各事業所などと連携を図り消防団員を確保しています。 ・火災件数についてもケーブルテレビや市報を通じて、広報を行い減少に繋げます。		

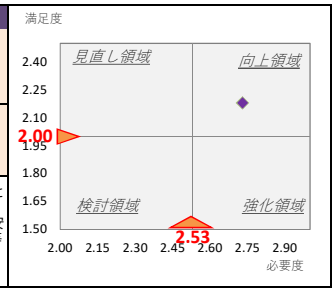
＜指標＞

新規指標	指標名	説明・算式・引用		単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	火災、救急、救助訓練の実施回数（年間）	各年度における訓練実施回数	目標	回数		110	120	130	140	150
			実績		134	243				
			達成率			220.9%				
	救急車の現場到着時間の短縮	救急年報	目標	時間（分）		7.7	7.6	7.5	7.4	7.3
			実績		8.3	8.0				
			達成率			96.2%				
	火災発生件数（年間）	火災年報	目標	件数		14	14	14	14	14
			実績		21	15				
			達成率			93.3%				
	消防団協力事業所認定数【累計】	消防団協力事業所の認定数	目標	件数		15	17	19	21	23
			実績		13	15				
			達成率			100.0%				
	救急救命士資格の取得人数	救急救命士資格取得者数	目標	人		23	24	25	26	27
			実績		22	23				
			達成率			100.0%				
	学校や地域における救急救命講習会への参加者数	救急救命講習会の年間受講者数	目標	人		1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
			実績		2,094	636				
			達成率			42.4%				
	安心安全お届けサービスの実施件数【累計】	安心安全お届けサービスの実施件数の累計（野津地域のみ）	目標	件数		3,620	3,740	3,860	3,980	4,100
			実績		3,504	3,541				
			達成率			97.8%				

指標の分析	・火災・救急・救助活動については、組織的・計画的に訓練を実施し、十分な訓練回数を確保することで技術向上に努めました。 ・救急車の現場到着時間短縮については、様々な方策を検討する必要があります。救急救命士の養成は継続して行っていきます。 ・火災発生件数は前年度より減少しましたが、市民への防火意識の更なる向上を図る必要があります。 ・消防団員の確保については、地域の方々や事業所の方々に呼びかけを行い団員を募集していくことが必要です。 ・救急救命講習については、新型コロナの影響で受講者が減少しましたので、非接触型の普及啓発を考慮する必要があります。 ・安心安全お届けサービスの実施についても新型コロナの影響で減少していますので新たな方法を考慮する必要があります。

＜市民意識調査結果＞

市民意識調査結果（R2調査）	領域名	必要度	満足度
	向上領域	2.73	2.18
	令和2度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」ともに高く、「向上領域」に位置しており、取り組みの向上や維持が望まれています。		
市民意識調査結果分析	市民意識調査の結果によれば、強化向上が望まれていることから、今後も救急体制・消防力の更なる強化の取り組みが必要と思われます。高度救急資機材を活用した救急活動など安全に暮らせる施策に満足頂いているものと考えます。災害等が多発しており、日常生活の安心安全について意識が高くなっています。		



＜次年度以降の課題＞

令和3年度以降の課題	救急体制の充実については、毎年確実に救急救命士を養成し高度救命処置ができる体制を確立する必要があります。また、市民による応急手当の実施率を向上させるため更なる普及に努めて参ります。救急活動全般において各機関との連携を強化してサービスの向上に努めます。 消防力の充実については、火災件数の更なる減少を実現できるよう住宅用火災警報器等の施策の充実に努めます。また、消防団員の確保については、事業所等の理解を求め「消防団協力事業所表示制度」を普及する必要があります。

＜施策を構成する主な事務事業一覧表＞

	事務事業名	事業内容	担当課※実施した課を記入	課の重点※連営計画記載	事業費（単位：千円） R1年度実績	R2年度実績	R3年度見込み	課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
1	救急出動業務	応答時間（覚知から現場到着までの時間）	警防課	○	－	－	－	継続		
2	救急救命士養成業務	救急救命士を養成し、救急体制強化を図ります。	警防課	○	2,657	2,436	2,447	継続		
3	普通救命講習事業	市民への応急手当の普及	警防課	○	－	－	－	継続		
4	無火災事業	広報者による防火広報・避難訓練及び防火講話を行い火災件数の削減を図ります。	予防課	○	－	－	－	継続		
5	消防団加入促進事業	自治会や各事業所の協力を得て、団員を確保します。	総務課	○	－	－	－	継続		
6	安心安全お届けサービス事業	高齢者世帯を訪問し、防火啓発及び促進を行います。	野津分署	○	－	－	－	継続		
7										
8										
9										
10										
			合計		2,657	2,436	2,447			

＜施策の今後の展開　～担当課長評価＞

進捗状況	消防指令センターと救急隊の連携を深め、「石仏ねっと」の活用と各機関との連携を密にし、救急活動の充実を図ります。市民対象に救急救命講習の拡充を行っていきます。火災予防については、様々な媒体を活用し広報等の強化を行っていきます。また、消防団員を確保するためには、事業所の協力が不可欠なため、「消防団協力事業所表示制度」を普及し団員確保に繋げていきます。	課長評価
概ね順調		目標を達するため、現状維持とする

＜施策の今後の展開　～内部評価（内部検討会）＞　※以降の評価は、令和3年度～令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度		内部評価
令和4年度実施予定		-

＜臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価：最終＞

評価のコメント	外部評価
	-

＜臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組＞